

児童発達支援事業に係る自己評価結果

児童発達支援 KID ACADEMY 尼崎校 公表：2022年2月10日

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	現状評価（実施状況・工夫点等） 改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・体制	1	子どもが活動するスペースは、適切である	○			【現状・工夫】耐震、防犯などの改善をしました。お子様の活動によってエリアを分けるようにしております。
	2	職員の配置は適切である	○			【現状・工夫】人員配置につきましては、法令を遵守しており、有資格者(保育士・児童指導員など)を配置しております。また、研修中の指導員も考慮しながら配置しております。
	3	サービスを提供する時間帯は適切である	○			【現状・工夫】お子さんの生活リズムや、必要なカリキュラムに応じて時間帯や長さなど保護者様と相談しながら進めております。年長児さんと同じ時間にご利用いただくことでお子様が入学するまでの準備を少しずつ進めております。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)がスタッフ間で共有できている	○			【現状・工夫】お子さんへのカリキュラムやフリーの時間が充実するよう、職員が働きやすいよう、職員同士が意見を出し合って、業務を分担するなど工夫をしております。日々の朝礼時のMTとは別に各年齢に合わせたMTを行い年長児の発達状況や年中児の発達状況など年齢に合った発達目標を決めている 【改善】発達状態の変化を随時把握するためのMTが少ないので増やしていきたいと思っております。
	5	職員の資質向上のため、研修の機会を確保している	○			【現状・工夫】「その子にあったカリキュラム」を職員で話し合い、子どもの今の様子を話しながらカリキュラムの進め方その時の対応などを話し合い、互いのスキルアップできるように切磋琢磨しております。
	6	アセスメントを適切に行い、子ども・保護者のニーズを分析し、支援している	○			【現状・工夫】保護者の方に今日の様子や成功体験を交えてお伝えし、保護者の方のニーズもお聞きした上で支援につなげております。
活動プログラム	7	個々のカリキュラム立案をチームで実施できている	○			【現状・工夫】気軽に相談できるような職場の雰囲気を作っております。また、朝礼時に前回の反省点を参考に日々のカリキュラムの計画を立てています。
	8	カリキュラムが固定化しないよう工夫している	○			【現状・工夫】大切にしたいトレーニングもありますが、日々重視したい事を考えカリキュラムに落とし込むので、子どもたちにとってカリキュラムが固定されるようなことはあまりありません。
	9	子どもの状況に応じたカリキュラムを提供している	○			【現状・工夫】子供達の今日の調子により負荷のかけ方を変え、最終的に成功体験で終われるようにカリキュラムを提供しております。
	10	子どもの状況に応じて、個別・集団のカリキュラムを適宜組み合わせ支援している	○			【現状・工夫】朝にミーティングで共有している状況や専用の名簿をもとにバランスよく取り組むことができています。

ム	11	カリキュラムについての研修等を定期的に実施している		○	<p>【現状・工夫】 スタッフ同士でのカリキュラムについての質問相談をおこなっています。気になった時にはチームリーダーの先生に確認し共有、再周知しております。</p> <p>【改善】 最初の研修以降の定期的な振り返りを会社全体で実施していけるように枠組みを整備してまいります。</p>
	12	カリキュラム開始前にスタッフ間で打ち合わせし、支援内容の共有及び役割分担が行われている	○		<p>【現状・工夫】 常にスタッフ同士で話し合う事を大切にしているので、情報の共有ができております。集団でのカリキュラムにおいて、何をするか、目的、約束事、注意点など共有しております。</p>
適切な支援	13	スタッフ間で支援の振り返りを行い、ニーズ・課題などの共有ができています	○		<p>【現状・工夫】 子どもたちを支援していくのに課題や子どもの様子を知ることは重要との認識から小さいことでも共有するようにしております。</p>
	14	日々の支援に関し、日報等で正しく記録を取っている	○		<p>【現状・工夫】 朝礼時に口頭と書面の両方で記録を残すようにしております。</p>
	15	定期的にモニタリングを行い、モニタリングの重要性を理解している	○		<p>【現状・工夫】 全体的な共有はいつもできておりますが、お子様の進捗状況は職員により捉え方は違う場合があるのでアセスメントやモニタリングを大切にしております。</p>
	16	ケース会議等の機会を設けている		○	<p>【現状・工夫】 指導員一人一人が実際にあったお子さんのご様子などを伝え合い、適切な目標や支援を共有している。年長児さんから優先して実施しております。</p> <p>【改善】 他学年のお子様の会議の時間もしっかり確保できるように努めてまいります。</p>
	17	日々の支援に対し、スーパーバイズするスタッフが整備されている	○		<p>【現状・工夫】 管理者からのアドバイスがあります。専門的な見方からお子さまを分析してもらい、それをどう活かすかみんなで考えております。</p> <p>【改善】 研修の機会を増やし、より良い支援ができるようにしていきたいと考えております。</p>
関係機関・保護者との	18	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者・関係機関と連携した支援を行っている	○		<p>【現状・工夫】 コロナ禍で中々園訪問などできなかったのですが少しずつできるようになっています。園や相談支援員さんと共有できる所は共有しております。</p>
	19	各関係機関が主催するサービス担当者会議等に参画している		○	<p>【現状・工夫】 コロナ禍で参画する機会はほとんどないが、そういう機会があれば積極的に参加したいと考えております。</p>
	20	保育所・認定こども園・幼稚園等と情報の共有を積極的に行っている	○		<p>【現状・工夫】 子どもの園での様子や園の雰囲気等を見る為こちらの考えを伝える為、お互いの情報の共有を図っております。</p>
	21	医療的なケアが必要な子どもを受け入れる場合、協力医療機関等と連携・連絡体制を整えている		○	<p>【現状】 現在医療的ケアの必要なお子さまの受け入れを行っていません。</p>
	22	他事業所との連絡体制を整えている	○		<p>【現状・工夫】 他事業所での子供の様子も気になるので書面での連携を図っております。</p>
	23	日頃から子どもの状況を保護者に伝え、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っている	○		<p>【現状・工夫】 お子様の特性をしっかりと理解した上で今日の様子や進捗状況の情報共有を常に図っております。</p>
24	保護者の対応力向上を図る観点から保護者に対して家庭支援プログラム等の支援を行っている	○		<p>【現状・工夫】 「KID ACADEMYで頑張っているのだから、家ではゆっくりさせてあげてください」と保護者様にはお伝えしております。保護者様からのご相談があれば随時家庭での支援を行っております。</p>	

連携	25	保護者会等を開催し、保護者同士の連携に対する支援をしている	○		【現状・工夫】保護者勉強会では多くの方にご参加いただいております。保護者の方の興味関心が高いのでわかりやすく質問のしやすい保護者会になるように取り組んでおります。
	26	保護者からの子育て等の悩みについて適切に応じ、必要な助言・支援をしている	○		【現状・工夫】送迎時や懇談等で相談があった場合や、保護者の方に変化があればこちらから声をかけることもあります。その都度随時対応支援しております。
	27	定期的に会報等を発行し、活動概要等を保護者に対し、発信している	○		【現状・工夫】毎月のマンスリーレポートで脳科学についての内容やお子様の成長や課題、目標などお伝えさせていただいております。
	28	子どもや保護者との意思疎通・情報伝達のための配慮をしている	○		【現状・工夫】送迎時や電話や面談でいつでもお話しをお聞きできるようにお声掛けし、職員もお子様の様子を細やかに観察し、保護者様から聞いたことを常に職員全員で共有しております。
説明	29	契約時、重要事項説明を丁寧に行なっている	○		【現状・工夫】児童発達管理責任者より丁寧に時間を割いて説明させていただいております。
	30	個人情報の取り扱いに十分注意されている	○		【現状・工夫】個人情報の書類の棚に鍵を閉めて、持ち出し厳禁を徹底しております。
非常時等の対応	31	緊急時の対応等の連絡体制が整備されている	○		【現状・工夫】名簿を目のいきとどくところに貼り、連絡ができるようにしております。定期的に避難訓練を行って、その反省会の時に確認しております。
	32	緊急時の対応等のマニュアルがスタッフ間で周知されている	○		【現状・工夫】避難訓練を定期的に行い、緊急時の対応をシュミレーションしてスタッフ間で共有しています。緊急時のマニュアルは皆がすぐ見れるところの置き、把握しております。
	33	災害発生時の避難場所等を把握している	○		【現状・工夫】避難訓練を定期的(年4回)行い、避難所までの経路をスタッフで共有しております。
	34	ヒヤリハットを作成し、事業所間で共有している	○		【現状・工夫】毎日ヒヤリハットがあったかどうか確認し、あれば職員間で共有し支援につなげております。
	35	虐待を防止するため、職員の研修等で情報の共有をしている	○		【現状・工夫】虐待防止研修を実施しています。定期的に知識を高めることやモデルケース等で対応を話し合う研修を実施しております。